

つなげる力を、明日のために。トークネットのコミュニケーションマガジン「ジョイント」

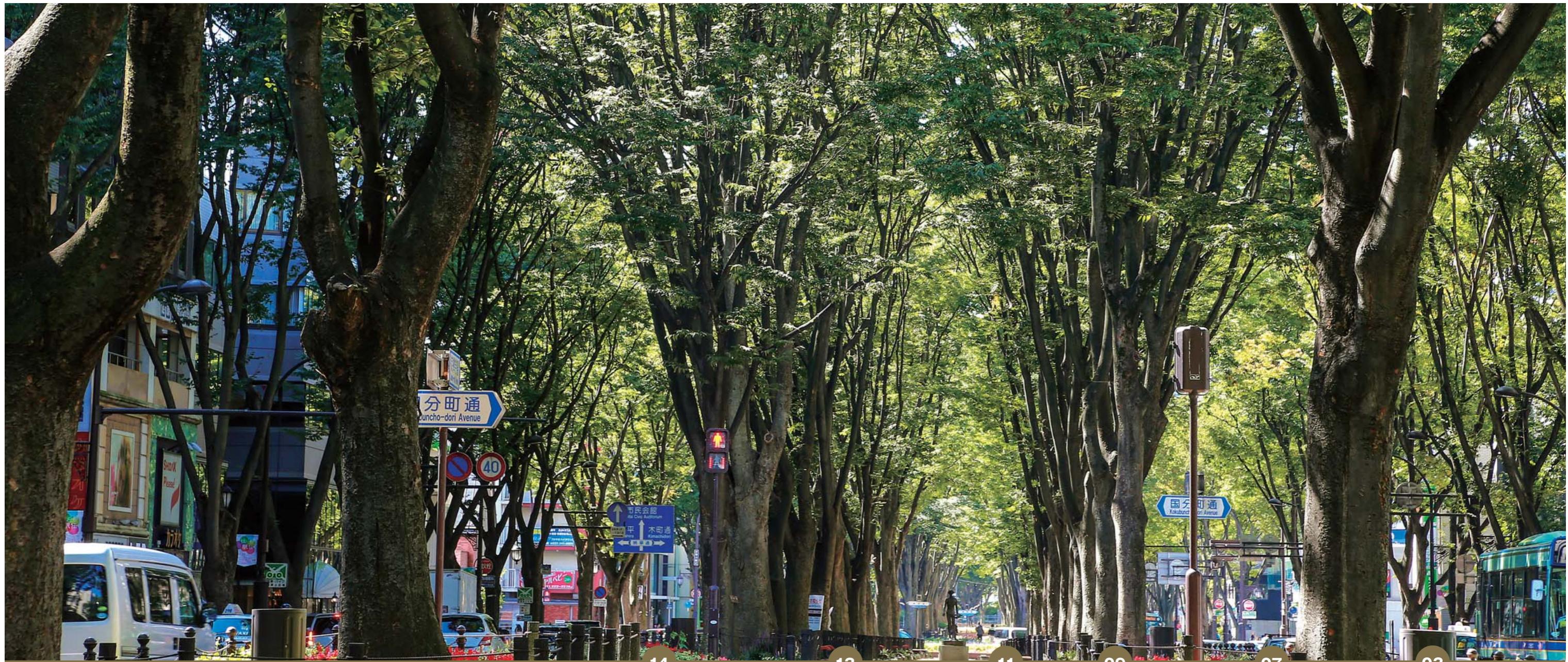
Joint

vol. 13
表紙 “人と人をつなぐ”

未来への挑戦 [特集インタビュー]
「人をつなぐ」
音楽でつながる仙台の街
人が集う求心力のある祭りを作る
音楽家 樺原 光裕氏

伝統をつなぐ
お客様に支えられ、つながれた縁
福を願い作り続ける松川だるま
仙台張子・松川だるま 本郷だるま屋

導入事例 [新たな価値をつくるビジネス]
速度の安定性が改善され、
拠点間のネットワークがスムーズに
株式会社ニノテック様



仙台市定禅寺通りのケヤキ並木。

Joint

CONTENTS vol.13 2015 December



仙台張子・松川だるまの絵付け。

未来への挑戦 「特集インタビュー」

「人をつなぐ」

音楽でつながる仙台の街

人が集う求心力のある祭りを作る

音楽家 榊原 光裕氏

伝統をつなぐ

お客さまに支えられ、つながれた縁

福を願い作り続ける松川だるま

仙台張子・松川だるま 本郷だるま屋

地域ナビ 知りたい、伝えたい！ 地元の魅力

宮城編

導入事例
「新たな価値をつくるビジネス」
速度の安定性が改善され、
拠点間のネットワークがスムーズに
株式会社二ノテック様

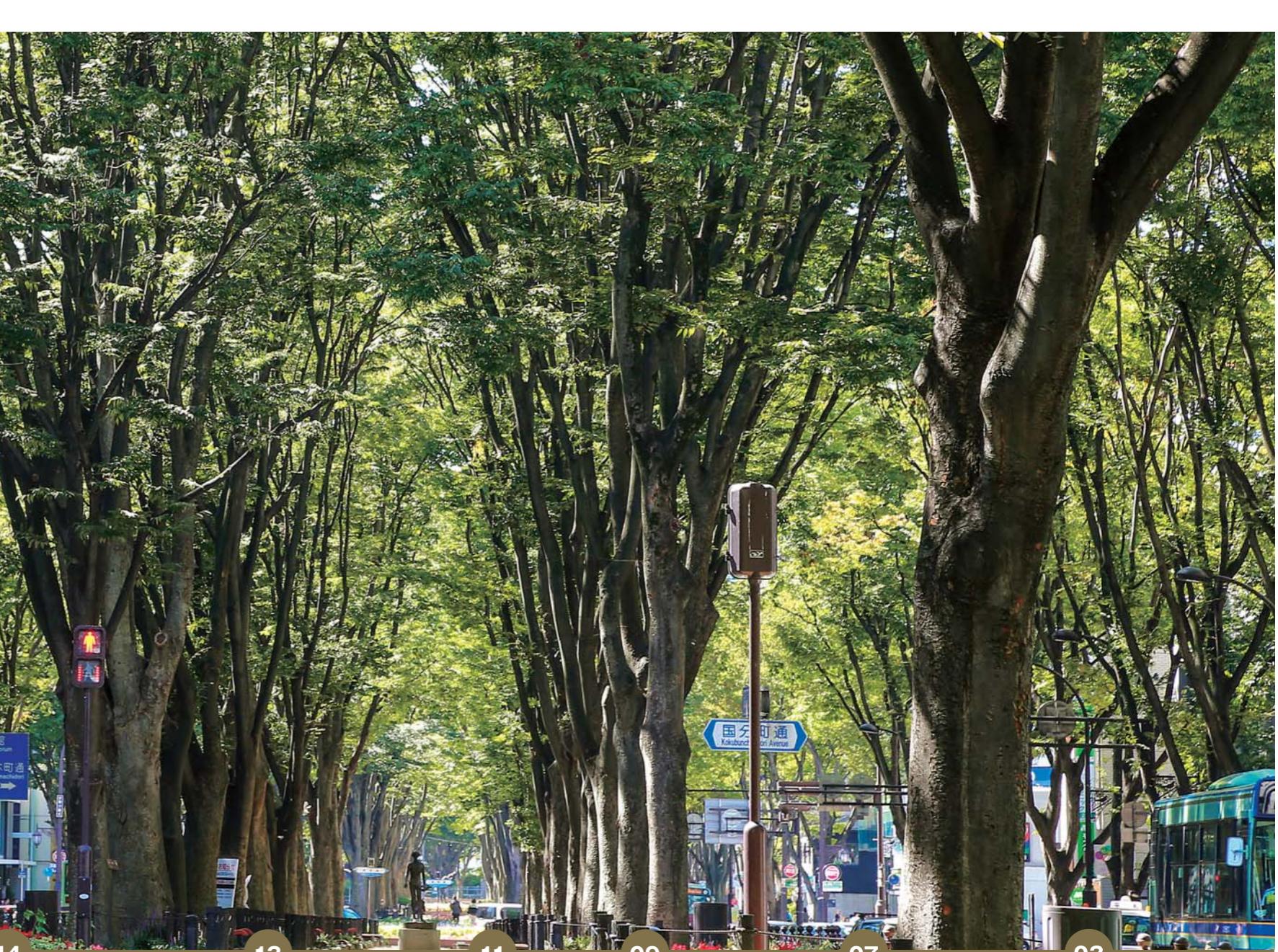
地域の旬情報 Joint's TOPICS
楽しいイベント盛りだくさん！
「第51回 蔵王樹氷まつり」12月下旬いよいよ開催！

お客様さま紹介

サービス紹介 東北芸術工科大学様(山形市)

仙台中央データセンター

読者プレゼント



杜の都の秋を彩る
祭りの誕生

「始まりは、現在仙台市の泉パークタウンTa pio館長の後藤政彦さんがショッピングビル141（当時）にいらした時、『おもしろいことがしたいのだけど、何かアイディアある？』と声を掛けてくれたことがきっかけです。その頃141ではエル・パーク仙台のホールで小規模なジャズコンサートを開催しており、それを仙台の街角でやつたらどうかといふことになつて」

「神原光裕さんが當時を振り返り語ってくれました。このアイディアは、アメリカ留学の体験が大きかったようです。

「ボストンでは、地下鉄の駅でも店の前でもミュージシャンたちが自由に歌つたり演奏したりして、街の風景に溶け込んでいました。マサチューセッツ州では8月にタンブルウッド音楽祭が開催されるのですが、その音楽祭はクラシックだけでなく、ジャズやポップスなど多彩なジャンルのコンサートが行われ、市民は寝そべったりチキンを食べたりしながら聴いています。そういう自由なスタイルで音楽を楽しめる機会を日本でも作れたらと思っていました」

今年、実行委員会から公益社団法人へ移行。神原さんは代表理事として「市民手作りのフェスティバルを地域の文化発信基地として位置づけ、地域住民の声に耳を傾けながら継続していく」と話しています。

仙台の音楽シーンに
欠かせない存在に

数々の仙台の祭りや音楽シーンを牽引してきた神原さん。「仙



③2014年に復元された「仙台木遣り」。木遣り師が先導して音頭を取ります。

(写真提供／仙台・青葉まつり協賛会)



①「仙台・青葉まつり」本まつりの「すずめ踊り」。1987年、神原さんは伝統芸能の枠を取り払い現代風にアレンジして創作。

②「仙台・青葉まつり」宵まつりの「すずめ踊り」はお囃子が街中に鳴り響きます。

杜の都の秋を彩る 祭りの誕生

方向性が決まるときそく実行委員会を発足し、商店街の皆さんに提案しました。



音楽でつながる仙台の街

現在は市内46カ所でライブが楽しめる定禅寺ストリートジャズフェスティバル。
(写真提供／定禅寺ストリートジャズフェスティバル協会)

人が集う求心力のある祭りを作る

1991年にスタートした「定禅寺ストリートジャズフェスティバルin仙台」。

神原光裕さんは立ち上げ時メンバーの一人で、音楽監督を担当してきました。

一過性のイベントではなく、祭りとして継続的に開催していきたい。

その思いは多くの人と人をつなぎ、今年25回を数えるまでに。

発起人の神原さんに、音楽活動の軌跡と展望について伺いました。



フェスティバルが開催される2日間はたくさんの人で埋め尽くされる仙台市中心部の定禅寺通り。

「人をつなぐ」
音楽家 神原 光裕氏
(さかきばら みつひろ)

[プロフィール]

公益社団法人 定禅寺ストリートジャズフェスティバル協会代表理事。仙台市出身。東北大工学部卒業後、米国バークリー音楽大学へ留学。1983年に2年間で首席卒業し、帰國後日本で音楽活動を開始。ピアニストとして演奏活動を行うほか、ミュージカルや映画音楽の作曲、音楽監督なども手掛ける。2008年インストゥルメンタルユニット「Happy Toco」結成。2011年「みやぎ音楽支援ネットワーク」を立ち上げ、東日本大震災の被災地への楽器寄贈や音楽支援活動にも力を入れている。

公益社団法人 定禅寺ストリートジャズフェスティバル協会
宮城県仙台市青葉区国分町3-8-3 新産業ビル304
TEL.022-722-7382
<http://www.j-streetjazz.com>



自由なスタイルで音楽を楽しめる機会を日本でも作れたらと思っていました。

インタビューから考える つなぐ思い



TOHKnet 秋田支社 武藤 彰吾

企画力や活動力を見習いたい

私は入社して7年目で、10月から秋田支社で営業を担当しています。

今回お話を伺い、榊原さんは非常にバイタリティーがある方だと感じました。日本の大学を卒業後に音楽の勉強のため留学されたことや、仙台の街を元気にするために企画を考え行動を起こされたことなど、目標に向かって突き進む活動力は、仕事面でもぜひ見習いたいと思います。

「定禅寺ストリートジャズフェスティバル」にはここ数年、毎年ビッグバンドの枠で出場していました。そのため榊原さんのお話は大変興味深いものでした。

いつかはリーダーとして出られたらという思いがあるので、視野を広く持ち、楽しめる企画を考えられるよう頑張りたいです。そして、お客様はもちろん参加者にも満足してもらえるバンドにしたいと思います。



バンド名は「ワイルドスイングパーティー」。今年は市民広場で演奏。

特集



②みやぎ音楽支援ネットワークの活動で東松島市の「のびる幼稚園」を訪問。

③小学生ジャズバンド「多賀城プライトキッズ」に寄贈した楽器。

④定禅寺ストリートジャズフェスティバルでは震災後、「Aの音」で黙祷を捧げます。(写真提供/定禅寺ストリートジャズフェスティバル協会)

⑤Happy Toco のチャーミング CD シリーズ。手作り感いっぱいのパッケージはメンバー自らミシンをかけて仕上げたもの。



ジャズ、県内の神楽や和太鼓によるコンポジションです。この作品がきっかけで、多方面からお声掛けいただくようになります」と次世代につなぐ音を表現するエネルギー

榊原さんは2008年に「Happy Toco」というジャズユニットを結成。「世界のいろいろな音楽を自分なりに表現してみたい」という思いが以前からあったんです。民族音楽やロック、ポピュラーなどの起源となるエネルギーを醸し出す表現ができれば」

①Happy Toco。自然や食文化を考えるクリスマスコンサートを、石巻市の「川の上・百俵館」や仙台市の「子どもの村東北」で開催。会場では手工芸品も展示予定。
詳細はHPをチェック。http://www.happytoco.jp/

コミュニティが動いていくためには求心力になる祭りが必要。

「コミュニティが動いていくためには求心力になる祭りが必要で、その祭りをしっかりと作り、続けていくことが大事だと思いまます。仙台・青葉まつりも定禅寺ストリートジャズフェスティバルも、その成果として現れている気がします。祭りを作るこそを今後のライフケースにしていきたいですね」

人との出会い人とつながりを大切に

自身の音楽を表現するだけではなく、その先のつながりや広がり

「『縄文から現在に至る時の流れ、東北という土地』がコンセプト。古代楽器を復元制作して、縄文音楽を再現しようというものでした。オーケストラ、劇場パフォーマンス作品。」

活動を精力的に行っていた時、東日本大震災が起きました。榊原さんは「みやぎ音楽支援ネットワーク」の発起人代表になり、被災地へ楽器の寄贈や演奏会などの支援活動を実施。被災地の3校が統合し2013年に開校した石巻市立北上小学校校歌の作曲にも取り組みました。

大学で講義を受け持つ榊原さんは、「今はおとなしい学生が多いですが、内部には沸々とエネルギーが湧いているのを感じます。若者が次のコミュニティを作る力になるようつないでいきたい」と、次世代への期待を込めて話しています。

特集

「仙台・青葉まつりは江戸時代の仙台祭りと、明治から昭和中期の青葉祭りを起源としています。2014年に仙台青葉まつりが30周年を迎えた際、「仙台木遣り」の復元事業にも携わることができました。仙台祭りで唄われていた仙台木遣りの楽譜が発見され、譜面の解釈を依頼されたのです」

「仙台木遣りは今年も山車が集結する要所要所で唄われました。今、祭りの力というのを改めて考えているという榊原さん。『コミュニティが動いていくためには求心力になる祭りが必要で、その祭りをしっかりと作り、続けていくことが大事だと思いまます。仙台・青葉まつりも定禅寺ストリートジャズフェスティバルも、その成果として現れている気がします。祭りを作るこそを今後のライフケースにしていきたいですね』

「音楽は子どもの頃から好きでした。当時、家にピアノはなかったですが、中学校でも高校でも先生が放課後、自由にピアノを弾かせてくれて、そのことが音楽をする上で一つの軸になっています。NHKの番組の中で、さとう宗幸さんのバックでピアノを弾く機会があり、それが縁で『青葉城恋歌』をレコーディングする時に東京のスタジオに呼ばれています。演奏させていただいたんです」

「音楽は子どもの頃から好きでした。当時、家にピアノはなかったのですが、中学校でも高校でも先生が放課後、自由にピアノを弾かせてくれて、そのことが音楽をする上で一つの軸になっています。NHKの番組の中で、さとう宗幸さんのバックでピアノを弾く機会があり、それが縁で『青葉城恋歌』をレコーディングする時に東京のスタジオに呼ばれています。演奏させていただいたんです」

伝統を
つなぐ

お客様に支えられ、つながれた縁 福を願い作り続ける松川だるま

仙台張子・松川だるま 本郷だるま屋 (ほんごうだるまや) 宮城県仙台市

絢爛豪華 福尽くしの青いだるま

だるまがつなぐ
ご縁を次の世代へ

猿や虎、雀といった可愛らしい
玩具や様々なお面など、素朴で表
情豊かな仙台張子。江戸時代の天
保年間（1830～44年）に伊
達藩士・松川豊之進が庶民の心の
よりどころとして創始したといわ
れ、昭和60年（1985年）に宮
城県の伝統的工芸品に指定され
ました。

代々仙台張子を製作する本郷だ
るま屋は、初代・本郷久三郎が松
川氏に弟子入りし、独特な構造形
式と技術を継承。現在、10代目の
本郷久孝・尚子ご夫妻が伝統技法
を受け継ぎながら暖簾を守つてい
ます。

仙台張子の代表格とされる「松
川だるま」は、新春の縁起物とし
て古くから親しまれてきました。
顔の周りを群青色で縁取り、最初
から両目が入っているのが特徴
で、豪華な装飾と鮮やかな色遣い
が目を引きます。

仙台張子の作り方とされる「松
川だるま」は、新春の縁起物とし
て古くから親しまれてきました。
顔の周りを群青色で縁取り、最初
から両目が入っているのが特徴
で、豪華な装飾と鮮やかな色遣い
が目を引きます。

胡粉塗りの様子。胡粉を塗ること
で生地が強くなり、後から塗る色の
発色も良くなります（上・下）。

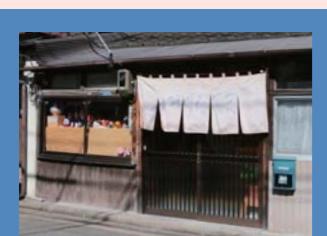
胡粉を塗り終えると、店先で天日干
しされます。天候や気温の状態で
発色も違ってくるそうです（上・下）。



左から吉岡敏広さん、本郷久孝さん、尚子さん。久孝さんは高校時代の同級生で、作業場には和やかな雰囲気が漂い、あうんの呼吸でだるまが作られています。



仙台張子
松川だるま製作所
本郷だるま屋
宮城県仙台市青葉区柏木1丁目3-7
TEL.022-233-5658



仙台張子
松川だるま製作所
本郷だるま屋
宮城県仙台市青葉区柏木1丁目3-7
TEL.022-233-5658



江戸時代から受け継がれる木型。今も大切に使われています。

左から、木型→型から外して
胴に大黒の飾りと底に起き
上がりを付けたまるま生地※
→胡粉を塗ったもの→顔周り
以外を赤塗りしただるま。
※手貼りで作られた生地は
年々少くなっています。

柳生和紙とニカワ。材料は地元産のものにこだわっています（左）。
和紙を貼り付ける際の糊となる角叉。煮溶かすとどうぞになります（右）。



松川だるまの顔周りは群青色や水色で彩られています
が、これは空や海を表したもの。群青色は武土が好んだ高
貴な色で、おもてなしの心も表しています。また、派手好みで
あった伊達の武将にちなみ、金粉も散りばめられています。初め
から両目が入っているのは、四方八方から見守り続け
る松川だるま。伝統の手業とともに、
だるまに導かれたご縁も次の世代
につながっていくことでしょう。

完成した松川だるま。
手作りのため一体ごとに
表情が異なります。七転び
八起きに因み、昔は小さな
だるまから始めて徐々に大
きなものを買ひ揃えるお客
さまが多かったそう。近ごろは、
一番小さい3寸の大さのものが売れ筋です。

180年以上にわたり受け継が
れてきた松川だるま。東日本大震
災の影響で、糊の原料となる県内
産の角叉や和紙などの材料が入手
困難となり、一時は休業も考えた
そうです。「震災直後、店先に飾っ
ていただるまを見て涙される方、
船が流されてしまったからと宝船
の飾りを施しただるまを貰い求め
る方など、たくさんの方がいらっ
しゃいました。また、家にあつた
和紙を届けてくださった昔からの
お客さま、北海道産の角叉がある
との情報を教えてくださった方な
ど、だるまを通じて出会った方々
に支えられて作り続けることができ
ました」と尚子さん。だるまが
そのまま、胴に合格の文字を描
いていたるまも作っています。お客
さまの要望に応えて作り始めたも
のだそうで、ここにもだるまがつ
ないだるまが感じられます。

近年、信仰の対象としてはもち
ろん、民芸品・工芸品としての嗜好
が高まり、インテリアや贈り物とし
て買い求める方も多いそうです。
昔も今もこれからも、無病息災・家
内安全を四方八方から見守り続け
る松川だるま。伝統の手業とともに、
だるまに導かれたご縁も次の世代
につながっていくことでしょう。

現在では、松川だるまの伝統は
そのままに、胴に合格の文字を描
いていたるまを通じて出会った方々
に支えられて作り続けることができ
ました」と尚子さん。だるまが
そのまま、胴に合格の文字を描
いていたるまも作っています。お客
さまの要望に応えて作り始めたも
のだそうで、ここにもだるまがつ
ないだるまが感じられます。

松川だるまの顔周りは群青色や水色で彩られています
が、これは空や海を表したもの。群青色は武土が好んだ高
貴な色で、おもてなしの心も表しています。また、派手好みで
あった伊達の武将にちなみ、金粉も散りばめられています。初め
から両目が入っているのは、四方八方から見守り続け
る松川だるま。伝統の手業とともに、
だるまに導かれたご縁も次の世代
につながっていくことでしょう。

左の写真は一番小さい3寸（約9cm）の松川だるま。毛の眉を貼
付け胴に厚紙で船を立体的にあしらった「宝船」（左）、大黒さまや恵比
寿さまが据えられた「玉入り」（右）。このほか、胴に燐台が描かれた「並」の
3種類があります。大小合わせて1年間に5,000～6,000体作るそうです。





おすすめスポット&グルメをご紹介します!

TOHKnet 営業本部
菅原 俊也

南三陸町志津川出身。入社7年目。
ソリューション営業部ソリューショングループ所属。
ネットワーク機器の設定から保守までを担当。

運動不足解消のため購入し
たクロスバイクでツーリング
を楽しんでいます。仙台を起
点に名取・亘理方面や塩釜、大
崎などを巡って、ついでに行く
先々のゲームセンターでゲー
ムを楽しんでいます。旅先で
見つけたおいしいモノを紹介
します。

菅原俊也と我満勝真。



ふるさと南三陸町の 良いトコ、うまいモノ

地元のコトは地元の人に聞くのがイチバン!
東北&新潟の魅力を社員の目線でお届けします。
今回ナビゲートするのは営業本部の
菅原俊也と我満勝真。

おすすめの地元ネタとは?



欧風菓子の店「ラ・パレット古川店」は、パンもスイーツも種類が豊富で地元の人たちに人気の店です。栗原市築館が本店で古川店は2号店になります。う

リームもおすすめです。

アナザー スポット

★南三陸町で人気のお取り寄せ&お土産品

リアス式海岸が連なる三陸沿岸は、海岸が深く切り立ち潮の流れが良く、海藻が育つ好条件にあります。特に南三陸町の「ワカメ」は全国でもトップクラス。外洋の波が荒いため、葉が鍛えられて肉厚で食感の良いワカメができます。また、志津川湾で水揚げされる「マダコ」は「西の明石、東の志津川」と称される逸品。身の締まりが良く、三陸のアワビを食べて育つためうま味が凝縮されています。

南三陸町では、この志津川タコをモチーフにしたキャラクター「オクトパス君」を2009年に製作。「滑らないことと“置くとパスする”にかけて合格祈願の縁起物として人気商品となりました。東日本大震災後は、復興祈願の意味を込めて「東北復興 ゆめ多幸鎮」として復活。文鎮のほかにもストラップや鉛筆、ぬいぐるみなど、さまざまなオクトパス君グッズが揃っています。

vol.13 宮城編

知りたい、伝えたい! 地元の魅力

[地域ナビ]

大崎市古川の石窯パン工房



- ①亘理の郷土料理「ほっきめし」。
- ②殻ごと蒸し焼きした人気の「浜焼きかき」。
- ③食感はフワフワの「青豆パン」。

亘理町観光協会

TEL.0223-34-0513

<http://www.datenawatari.jp>

塩竈かき小屋

TEL.022-363-1811

<http://goko-h.com/kakigoya/>

ラ・パレット古川店

TEL.0229-24-8010

<http://www.palette-b.co.jp>



- ④焼き・揚げ・スープ仕立て、さまざまな味が楽しめる「仙台あおば餃子」。
- ⑤三陸を代表する白身魚がメインの「仙台つけ丼」。
- ⑥麻婆ソースを使った「仙台マーボー焼そば」。

県寿司組合がプロデュースした「仙台つけ丼のたれ」が発売され、家庭で手軽に本格的な味が楽しめるようになりました。テレビ番組で紹介されたことで人気になりました。

「仙台マーボー焼そば」は、中華料理屋のまかない料理が発祥で、実は40年以上前に誕生していたソウルフード。香ばしい麺に麻婆ソースのとろみが絶妙に合う一品。市内40数店で食べられます。

県内120店舗で味わえます。今年4月、宮城



TOHKnet 営業本部
我満 勝真

青森市出身。入社4年目。
ソリューション営業部ソリューショングループ所属。
サービス提供に関する営業支援を担当。

運動不足解消のため購入し
たクロスバイクでツーリング
を楽しんでいます。旅先で
見つけたおいしいモノを紹介
します。

亘理の冬の味覚と言えば
「ほっきめし」。ほつき貝のうま
味と独特の歯ごたえがクセにな
る郷土料理です。名取は新鮮な
赤貝を使った「閑上赤貝丼」が
おすすめ。閑上さいかい市場に
ある寿司店で食べられます。ど
ちらも12月中旬から5月頃まで
味わえます。国道45号線沿いに
ある「塩竈かき小屋」では、浜
から直送された浜焼きかきの食
べ放題が人気。カキのほかにも
牛タンや金華サバなど宮城を代
表するグルメが楽しめてお得感
満載のお店です。

ぐいす豆が入った「青豆パン」
は、生地にカスタードが練り込
まれた店の看板メニュー。
ちょっととしたおやつにシュー
リームもおすすめです。



アナザー スポット

★仙台生まれのグルメを食べ比べ



速度の安定性が改善され、拠点間のネットワークがスムーズに

提案

高品質・帯域確保型で
コストパフォーマンスのよい
高速イーサネット網サービス「V-LAN」で
安定した運用を可能にしました。

担当者／TOHKnet 営業本部
ソリューション営業部

片倉 宏明

株式会社ニノテック様

課題

サービスレベルを下げずに
ランニングコストを抑えた
ネットワークを構築したい。



営業本部 情報システム課
課長
石井 慎一様
(いしい しんいち)

「V-LAN」で社内情報系インフラを再構築し、快適なネットワーク環境を実現



サーバー室でネットワークの状況を確認している様子。

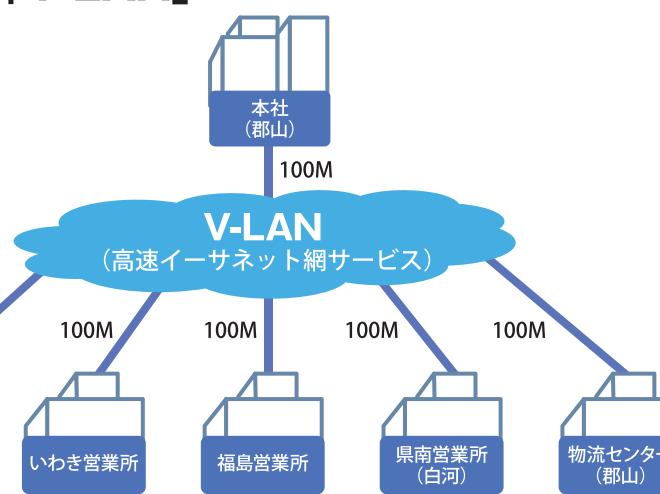
当社は郡山に本社と物流センター、支店が仙台に、営業所がいわき・福島・白河にあります。従来の回線では、本社と拠点間でネットワークの利用負荷が高く、度々遅延などの問題が発生していました。そこで、2015年の2月より社内情報系インフラの再構築することになりました。以前から訪問があったTOHKnetに相談し、いろいろ情報提供もしてもらいました。ネットワークの再構築は、通信の高速化と、ランニングコストを大幅に増やさないことが前提でした。提案いただいた「V-LAN」は回線速度が速く、コスト面も期待以上で驚きました。こちらの要望にクリックレスポンスで応え、的確な情報提供をしてくれて助かりました。

また、TOHKnetの地域密着型の営業スタイルは、地域社会への貢献を目指す当社の考え方と合致し、今後も協力体制を取ってもらえると期待しています。ネットワーク環境には、万一の際の早期発見や早期解決、セキュリティ対策も重要です。申込前にネットワークセンターを見学したことは安心感につながりました。今後はバックアップを含めBCP対策としてデータセンターの利用を検討中です。



情報システム課の管理担当者によるミーティング風景。

高セキュリティ・高品質・広帯域なネットワークで接続する「V-LAN」



ニノテック様にご提案した高速イーサネット網サービス「V-LAN」は、イーサネット技術を応用することにより、広帯域で安価な料金を実現した企業様向けのサービスです。また、標準仕様で品質保証(SLA)付きで24時間365日保守対応のため、より安定した運用が可能となります。多拠点間を高セキュリティ・高品質・広帯域なネットワークで接続するサービスです。

品質保証型の広域イーサネットサービスで、お客様の運用管理の負担も軽減

当初、サーバーやデータベースなどの情報システムを社内で構築して運用するオンプレミスのスタイルを取りれていました。しかし、それではシステム管理の担当者の負担が大きくなってしまっています。

ニノテック様のご要望は、ランニングコストを大幅に増やすことで通信速度を速く、なおかつサービスレベルを現状より下げないことでいた。そこで、弊社の高セキュリティ・高品質・広帯域な高速イーサネット網サービス「V-LAN」をご提案しました。

ネットワークサービスに接続するルーターなどCPEレンタルサービスもご利用いただいており、さらにご担当者の負担を軽減する内容となっています。また、クラウドサービスなど次のステップに関する情報提供もさせていただきました。

ニノテック様のご要望は、ランニングコストを大幅に増やすことで通信速度を速く、なおかつサービスレベルを現状より下げないことでいた。そこで、弊社の高セキュリティ・高品質・広帯域な高速イーサネット網サービス「V-LAN」をご提案しました。

対策としてご検討いただいている本社または各拠点から集められたデータが、データセンターやレンタルサーバーを利用することで分散し、回線をより有効に使えるという利点もあります。

ニノテック様と弊社が協力し、地域に貢献できるご提案をしていきたいと考えています。

- 提案のPOINT
- 閉域網で帯域確保型のサービス
- 全拠点の伝送速度を100Mb/sに高速化
- ルーターなどのCPEレンタルで効率化



株式会社ニノテック
福島県郡山市島2-44-2
TEL.024-935-1700 (代表) <http://www.ninotec.co.jp>

人と環境を明日へつなぐ オートメーション&センシング事業

情報通信・制御・計装・環境の4つの分野の総合商社として、各種制御機器や計測器、通信機器の販売、電話設備や音響・消防設備などの施工と保守点検を行っています。オフィスシステムをはじめ、生産設備の現場や公共インフラには欠かせないものです。

昭和21年の創業以来「お客さまのお仕事を止めない」という意識のもと、安全・安心、かつ、働きやすい環境を提供してきました。いつの時代、どんな環境でも信頼されるパートナーとしてお客さまと地域への貢献に努めています。

ニノテックの4つの事業ドメイン

- | |
|----------------|
| 制御事業 |
| ●制御機器販売・メンテナンス |
| 計装事業 |
| ●計装機器販売・メンテナンス |
| ●産業プラント計装 |
| 環境事業 |
| ●上・下水道ソリューション |
| ●環境計装ソリューション |
| 情報・通信事業 |
| ●防災ソリューション |
| ●ネットワーク・セキュリティ |

「雪上花火」や「松明滑走」など
イベント内容をリニューアルして開催

下旬から3月にかけて、蔵王温泉スキー場を会場に

「第51回 蔵王樹氷まつり」が開催されます。

51回目となる今回は、例年内容をリニューアル。

ゲレンデをたくさんの中、キーヤーが炎を掲げて、シユブルを描く「松明滑走」や、冬の夜空に大輪の花が開く「雪上花火」も行われる予定です。このほか様々なイベントも随時開催されます。

また、まつり期間中の50日は「樹氷のライトアップ」も行われており、日中を見る樹氷とはまた違う幻想的な雰囲気を味わえます。こちらもぜひお楽しみください。

楽しいイベント盛りだくさん!

「第51回 蔵王樹氷まつり」12月下旬いよいよ開催!



雪上花火は雰囲気も満点です(上)。幻想的な雰囲気を醸した樹氷のライトアップ(下)。

樹氷ライトアップ

開催日／2015年12月26日(土)～
2016年2月28日(日)
17:00～21:00
(ロープウェイの上りは最終19:50まで)

お問い合わせ

山形市観光案内センター

TEL.023-647-2266 FAX.023-647-2267
山形県山形市城南町1-1-1 霞城セントラルビル1階 <http://www.kankou.yamagata.yamagata.jp/> ※その他イベントの詳細はお問い合わせください。

お客様紹介

TOHKnetのサービスをご利用いただいている
ユーザー企業さまをご紹介します。

「想像力」と「創造力」を育み社会に貢献する人材を輩出 東北芸術工科大学様

山形県と山形市が設立し、学校法人が運営する日本初の公設民営方式の私立大学。芸術とデザインの力で、現代社会の抱える様々な課題を解決できる人材の育成を使命として1992年、山形市に開学し、現在約2300名の学生が在籍しています。芸術学部とデザイン工学部、大学院からなり、2014年に開設されたデザイン工学部のコミュニケーションデザイン学科は、人々のつながりから社会課題を解決できるコミュニケーションデザイナーの育成を目的にしています。ワークショップや地域の想いを表現する冊子、映像の制作、商品開発など、「見えないデザイン」から「見えるデザイン」までを扱う、これら日本の日本で、地域に特に必要となる分野です。コミュニケーションデザイナーは地域支援のスペシャリストとして、様々なデザイン手法を使い、課題解決できるチームコミュニケーションをつくります。取り組む分野は、商店街の活性化や観光、地域の医療・福祉を支援する活動など多岐にわたります。青森県むつ市では1000名を超える高校生と地域課題の解決を考えるワークショップを開催したほか、山形県大江町では歴史的建造物の利活用に町とともに取り組むなど、精力的に活動しています。



山形市東部の丘陵に広がるキャンパス(上)。青森県むつ市の高校生による地域課題解決ワークショップを学生がサポート(下)。

東北芸術工科大学 山形県山形市上桜田3-4-5 TEL.023-627-2000(代表) <http://www.tuad.ac.jp>

仙台中央データセンター

地の利に優れ、比類なき信頼性を確保した
仙台中央データセンター

東京から
ドア・ツー・ドア感覚で
移動できる
至便なアクセス性



電力系通信事業者による
ワンストップでの
サービスを提供

東日本大震災を踏まえた
地元通信事業者
ならではの
対策ポイント

読者プレゼント

「JoinT」をお読みいただきましてありがとうございました。vol.13は宮城県の人と技の特集、山形県の情報などをご紹介しました。

今後も皆さまのご意見を参考に、よりよい誌面づくりを行ってまいりますので、ぜひアンケートにご協力ください。

アンケートにお答えいただいた方の中から、抽選で下記の賞品をプレゼントいたします。



A
ロワイヤルテラッセの
マドレーヌ(10個入)
0.5kg、230×210×53mm
3名さま



B
本郷だるま屋の
松川だるま
玉入り(大黒さま)3寸
5名さま



C
歌津小太郎の
手づくり煮物セット(昆布巻2本入)
さんま昆布巻(1本)、さけ昆布巻(1本)
3名さま

締め切り／2016年2月29日(月)

当選発表／厳正な抽選の上、賞品の発送をもって発表に代えさせていただきます。
※応募に際していただきました個人情報につきましては、本誌プレゼントの運営および「JoinT」の編集に役立てる目的にのみ使用いたします。

応募方法

下記URLより「JoinT読者プレゼント」にアクセスして、
アンケートにお答えの上、ご応募ください。
<https://www.tohknet.co.jp/joint/>



生活していると、たくさんの出会いがあります。「袖振り合うも他生の縁」の言葉どおり、ささやかな出会いであっても、自分にとって必然のものを受け止め、一つ一つの縁を大切につないでいけたらと思います。

編集
後記

TOHKnetの事業所と社員を紹介します。

本社受付



〒980-0811
仙台市青葉区一番町3-7-1
電力ビル2F
TEL 022-799-4201 (代)



〔表紙の写真〕

ホームパーティーを開いて、家族や親しい友人たちと楽しむスタイルが増えているようです。おいしい料理とお気に入りの食器、場を盛り上げるテーブルセッティングで、特別な日を演出しませんか。

「JoinT」バックナンバーは HP でご覧いただけます。

<http://www.tohknet.co.jp/joint/>

営業部門が新体制でスタート！

平成27年10月1日から、営業部は2部体制に組織変更いたしました。これまで以上にお客さまのご要望にお応えするためフロント営業業務はソリューション営業部、工程調整や料金関係、営業活動支援などは営業推進部が担当いたします。

今回、ご紹介するソリューション営業部は34名が所属しています。若手社員も多く、明るく元気な職場です。私たちは「お客さま本位」「向上心」を大切にして営業活動を行っています。お客さま訪問、社内会議や打合わせなどの活気あふれる営業マンの様子をご紹介します。

● ソリューション営業部のメンバーたち



つなげる力を、明日のために。

【お問い合わせ】

TEL:022-799-4211

(受付時間／平日 9:00～17:00)
e-mail: joint@tohknet.co.jp



お客さまのお役に立てる情報通信環境づくりのご提案をしてまいりたいと思います。疑問や相談があればお気軽にお声がけください。今後もお客さまのニーズにお応えし、きめ細やかなサービスのご提供を目指しますので、よろしくお願いいたします。

営業本部 ソリューション営業部長
宇佐美 周一